

ロックルⅡ型		種別	推奨技術	適用工種 (キーワード)	LEVEL1	河川海岸	キーワード	品質向上	
		番号	C1901		LEVEL2	多自然型護岸工		安全性向上	○
間知ブロック張工のプレキャスト製品		区分	製品		LEVEL3	ブロック積(張)工		環境負荷低減	○
					LEVEL4			コスト削減	
				従来工法	間知ブロック張護岸工		リサイクル性向上	○	
				技術の概要	<p>・従来の間知ブロック張りは、緩勾配施工時に胴込めコンクリート打設が困難で又、ブロックが小型のため施工日数が長期間必要あったが、本製品はブロック自体が控え厚さ35cmで胴込めコンクリートが必要なく、1.0m²/個と大型であるために大幅に工期を短縮することが可能</p> <p>・明度が6以下で、製品表面は擬石模様としているため、自然景観に馴染みやすい。</p> <p>・ブロックの規格は、全体厚さ35cmの350型と板厚さ35cmの385型の2種類。</p> <p>・圧縮強度18N/mm²以上で全空隙率15%以上を有したポーラスコンクリート仕様の製品もあり、表面にコケ・藻類等の植生が期待できる。</p> <p>・専用の施工用吊り金具を使用して設置し、ブロック相互は連結金具で連結させる。</p>				
単価・歩掛	設定	○	「建設工事積算基準第15編単価」「公共工事設計資材単価(HP)」						
	参考	—	—						
実績	R5	12件	吉田川防災・安全交付金(総流防)工事第6期(松江市土整備事務所)						
	R6	15件	下横田川単河川修繕工事(災害関係)(雲南県土整備事務所)						
	R7	17件	令和5年度江の川上流秋町地区堤防護岸工事(国土交通省三次河川国道事務所)						
他機関評価	NETIS (CG-230002-VE) 活用促進技術・水理特性値証明書 ・明度証明書・テクスチャー証明書								
問合せ先	会社名	(株)イズコン							
	TEL	0853-23-2633							
	E-mail	m_mishiro@izcon.co.jp							
技術のURL		https://izcon.jp/product/product_kankyohozen/rockl2/							

